

# 雲南病院だより

## 第8回 病院祭



竹下尚子さんによるジャズコンサート

ゆーきの腹話術&マジックショー



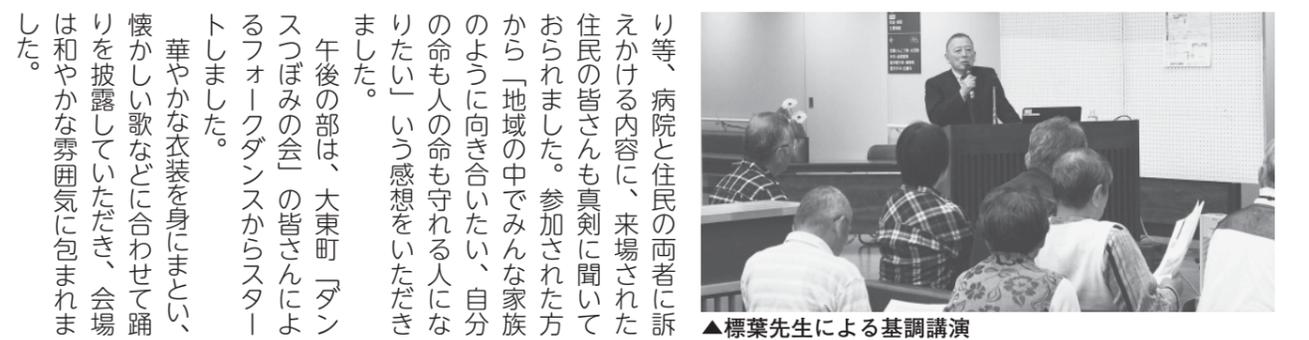
「ダンスつぼみの会」の皆さんによるフォークダンス

9月29日(土)に第8回病院祭を開催しました。今年はいのちとくらしを守る地域づくり地域で取り組む事の大切さをテーマに開催しました。総勢300人以上の方々に来場していただきました。

オープニングセレモニーでは、院内保育所の「ほたるキッズ」の子どもたちが登場し、元気いっぱいのお遊戯を披露していました。

続く基調講演は、東日本大震災発生時に福島県内の病院で被災され、現在も故郷福島で懸命に復興を支えておられる、福島県相馬中央病院院長 標葉隆三郎先生に「震災と地域医療」と題して講演をしていただきました。震災直後のリアルな映像とともに、病院で起こった数々の「想定外」の出来事を紹介いただきながら、私たちが震災に備えるべきポイントをお話ししていただきました。

震災が起きたときに、この雲南地域でできることは何だろうか。病院機能を持続するための医療者としての心構えと準備、お隣さんの顔が見える地域だからこそできる住民同士の連携とネットワーク作



▲標葉先生による基調講演

午後からは、大東町「ダンスつぼみの会」の皆さんによるフォークダンスからスタートしました。

華やかな衣装を身にまとい、懐かしい歌などに合わせて踊りを披露していただき、会場は和やかな雰囲気になりました。

り等、病院と住民の両者に訴えかける内容に、来場された住民の皆さんも真剣に聞いておられました。参加された方から「地域の中でみんな家族のように向き合いたい、自分の命も人の命も守れる人になりたい」という感想をいただきました。

出雲市を中心に活動されている竹下尚子さんによるジャズコンサートでは、綺麗な歌声を聞かせていただき、コンサートの途中では会場にいる皆さんで「かえるの合唱」を歌い、会場を上手く一つにまとめてくださいました。

最後は毎年恒例の病院職員・病院ボランティアによる安来節ショーで安来節の歌、三味線、銭太鼓を披露しました。医師チームによるどじょうすくい踊りでは普段の姿からは想像できないユニークな腰つきと表情を見ることができ、会場は大いに盛り上がりました。

展示コーナーでは、病院ボランティアの紹介や地域自主組織の活動紹介を展示しました。その他に今回は新本館棟地下免震装置の見学を行いました。

### 安来節



### 健康コーナー



### 退任医師紹介

2018年9月30日付

外科 さいとう 晋祐  
 地域ケア科 さかぐち 公太

### 新任医師紹介



外科 なりた きみまさ  
 成田 公昌

【資格】日本外科学会外科専門医  
 長崎大学を卒業し、その後は三重県内の病院で外科医として働いていました。  
 今回ご縁があり雲南市立病院で働かせていただくことになりました。皆さんと一緒に病院を発展させていきたいと思っています。